

守山市議会環境対策特別委員会は、1月21・22日の二日間、岡山市と島根県松江市に地球温暖化対策、環境保全施策について、行政視察を行いました。以下は、参加した小牧議員のレポートです。

## 小牧議員のレポート

地球温暖化対策で岡山市へ  
環境保全対策で松江市へ

環境対策特別委員会で県外研修 1月21・22日



### 市民と行政がアイデア出し合い、意欲的な取り組み

岡山市は「環境先進都市」をめざして、さまざまな環境施策に取り組んでいます。地球温暖化対策をはじめ、いま環境問題は地球規模の課題となつていきます。守山市でも先進の取組を生かそうと環境対策特別委員会が今回視察したのが、この岡山市で、実際に現地を訪れ、貴重な取り組みの経験を聞くことができました。

私が、一番に感じたのは、環境問題に対する市民意欲を行政が喚起する役割を、しっかりと果たしているという点です。以前から、市民や事業所によって、湖の清掃活動や、企業による環境保護の活動、市民共同発電事業など、さまざまな環境保全活動が行われていたとのことですが、「環境パートナー事業」として、それぞれの活動をニューズレタ

で紹介するなど、各活動を結びつけ、交流会を行ったり感謝状を贈ったり表彰したりと、活動を励ましています。

「ESD推進事業」では、環境保全課が事務局となり、環境教育を積極的に支援。指導者の育成や、市民団体・企業・教育機関・公民館などの組織と連携した環境教育に取り組んでいます。

重点的な環境対策事業では、太陽光発電システムへの助成。これは人気があり、今年度1000件(3万円/1kw・上限12万円)。また電気を消して、キャンドルナイトで過ごすライトダウンには、861軒が参加。「もったいない運動」街灯のLED化、保育園に太陽光発電(市民の募金で設置、売電分を還元)など、市民と行政がタイアップし、またアイデアを出し合いながら、意欲的に地球温暖化対策に取り組んでおられるのが特徴でした。

#### 環境先進都市を目指して ～岡山市の重点施策～

- 自主的な環境保全行動の推進
- 持続可能な開発のための教育の推進(ESD事業)
- 岡山市環境パートナーシップ事業
- 岡山市環境保全計画の推進
- 地球温暖化対策の推進
- 家庭用太陽光発電システム助成事業
- 市有施設への太陽光発電システムの導入
- ESCO導入事業
- 電気自動車導入事業
- もったいない運動
- ライトダウンキャンペーン
- 資源循環型社会の構築
- ごみ減量化・資源化推進事業
- バイオ燃料地域利用事業
- 環境美化推進事業
- リサイクルプラザ施設整備

# 「基地のない沖縄」へ大きな勝利

名護市長選 稲嶺氏当選

全国が注目する沖縄県名護市長選は24日投票の結果、新基地建設反対、基地に依存しない地域振興をかかげた稲嶺氏が当選しました。名護市辺野古への新基地建設を押し付けてきた日米両政府に対する断固とした審判であり、

戦後60年以上も沖縄県民に犠牲を強いてきた政治の責任を問うものとなっています。示された民意に従って新基地建設計画を断念するとともに、「基地のない沖縄」「基地のない日本」へ大きくふみだすことが求められています。



## 寒咲の菜花 守山なぎさ公園

なぎさ公園のカンザキハナナが満開です。地元のシルバー人材センターのみなさんが育てて下さっているとのこと。冬空のもと、目の前一面に広がる黄色のじゅうたん、薄く雪化粧した対岸の比良の山並みとの景色が見事です。(小牧撮影)

日本共産党

# 守山民報

守山市議会議員

こまき一美

TEL・FAX 582-3785  
http://komaki.jcp-web.net/

党守山市くらし対策責任者

まつば栄太郎

TEL 584-3077  
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行 468号

2010・1・27

TEL 583-8552

FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45～6:45 守山駅で街頭宣伝しています。